

月間

6/21~7/20

万舟 Freak

開催レース数	4900R
全国万舟出現数	848件(17.3%)
全国5万舟出現数	97件(2.0%)
全国10万舟出現数	32件(0.7%)
月間最高配当	29万4460円(尼崎7月8日7R)
最高万舟出現場	平和島(25.1%)
月間万舟MVP選手	福嶋 智之(万舟4回)

6月から7月にかけての万舟出現率は17.3%と近況の中では高めに推移した。今年の夏はかつてないほど暑く、モーターの動きが悪い。しかも風が強い日が多く、2~4コースあたりの小技が届きやすくなっている。インが敗れば、配当が跳ね上がり、万舟の出現率もアップする。万舟出現率が20%を超えている平和島や若松は、特に風がレース傾向に与える影響は大きい。水面状況もチェックして晩夏の舟券作戦を練ろう。

場別万舟状況

場	万舟率	5万舟	10万舟
桐生	16.7%	2本	0本
戸田	14.5%	4本	1本
江戸川	18.2%	2本	0本
平和島	25.1%	5本	1本
多摩川	13.3%	2本	0本
浜名湖	15.2%	3本	0本
蒲郡	15.1%	4本	1本
常滑	13.5%	4本	2本
津	18.8%	5本	1本
三国	15.6%	3本	2本
びわこ	19.8%	4本	3本
住之江	15.7%	7本	3本
尼崎	17.6%	2本	2本
鳴門	15.0%	1本	1本
丸亀	17.2%	4本	1本
児島	20.8%	6本	3本
宮島	20.8%	4本	2本
徳山	13.5%	6本	2本
下関	17.2%	2本	1本
若松	23.6%	7本	2本
芦屋	19.0%	9本	1本
福岡	13.0%	2本	1本
唐津	19.6%	2本	0本
大村	17.1%	7本	2本

万舟貢献選手ベスト10

選手名	万舟回数	万舟決定率	平均万舟配当
福嶋 智之	4	80%	23498
大原 祥昌	4	67%	27285
塚越 海斗	4	44%	19550
岩瀬 裕亮	4	27%	12338
山来 和人	3	100%	20490
吉田 宗弘	3	100%	18827
鳥飼 眞	3	100%	13053
富永 正人	3	75%	81347
川原 涼	3	75%	36953
篠原 晟弥	3	75%	33400

今月の最高配当

尼崎 7月8日 4日目 7R 予選

枠	選手名	支部	級別	勝率	M2連率	節間成績
1	山口 修路	福岡	B1	4.93	45.7	33423
2	金子 拓矢	群馬	A1	6.37	28.9	22223
3	渡邊 睦広	東京	A2	6.29	42.5	35664
4	大場 恒季	愛知	B2	5.48	46.2	26111
5	屋良 龍紀	長崎	B1	2.43	38.3	6465
6	三宅 健太	広島	B1	4.43	14.6	22233
2連単 ⑤-③		46220円	30番人気	まくり差し		
3連単 ⑤-③-⑥		294460円	120番人気			

SG準優勝機が29万舟を提供

今月の最高配当は屋良龍紀が尼崎でまくり差した29万舟。この直前がグラウンドチャンピオンで、屋良のモーター25号機は、前操者が優出2着の宮地元輝だった。序盤戦で大きな着を並べていたため人気を大きく落としていたが、「SG準優勝機」ということで節間狙い続けられたらこの舟券は取れた可能性も…!?

今月のMVP

児島 7月16日 最終日 3R 一般

枠	選手名	支部	級別	勝率	M2連率	節間成績
1	川上 聡介	愛知	B1	6.01	46.9	412514235
2	石井 孝之	群馬	B1	4.30	28.7	65411216
3	松本 弓雄	徳島	B1	4.35	23.5	33323644
4	鈴木 茂高	愛知	B1	4.54	26.5	54245644
5	西田 靖	東京	A2	5.09	21.9	445453642
6	福嶋 智之	岡山	B1	4.61	36.6	失53615
2連単 ⑥-③		5330円	20番人気	まくり		
3連単 ⑥-③-①		22610円	69番人気			

今月のSG万舟

尼崎 6月29日 5日目 12R 準優勝戦

枠	選手名	支部	級別	勝率	M2連率	節間成績
1	徳増 秀樹	静岡	A1	6.62	29.6	41132
2	桐生 順平	埼玉	A1	7.56	30.6	531332
3	長田 頼宗	東京	A1	6.84	36.2	31522
4	上條 暢嵩	大阪	A1	7.80	36.8	33431
5	西村 拓也	大阪	A1	6.48	27.9	32243
6	関 浩哉	群馬	A1	7.37	25.0	126324
2連単 ⑤-④		15470円	24番人気	まくり差し		
3連単 ⑤-④-③		106460円	96番人気			

機力相場の困惑で万舟頻発

尼崎グラチャンでは節間16本、率に直すと22.2%の万舟出現率だった。連日セット交換が入り、機力相場が読みづらいシリーズで、事前情報が全くあてにならず、ファンも困惑した。その結果、万舟が頻発したといえるだろう。節間最高配当は西村拓也が突き抜けた準優勝戦。2番手を競っていた徳増秀樹が最終コーナーで力尽き、10万舟になった。

1回希望後に大外から2勝

期間中5勝し、そのうち4回が万舟券になった福嶋智之。5勝のコース内訳は1コースと5コースが1勝ずつ、そして6コースで3勝。驚くべきことに大外の勝ちが最も多かった。左表のシリーズでは、3日目から1回希望を出し、6号艇が続いた中で2勝をマークした。意外性の選手として注視したい。